

平成 28 年 8 月 5 日

各位

会社名 株式会社 TOKAI ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 嶋田 勝彦  
 (コード番号 3167 東証第 1 部)  
 問合せ先 理事 広報・IR 室担当 谷口 芳浩  
 (TEL. 054-273-4878)

## 平成 29 年 3 月期 第 1 四半期決算について ～大幅な増益で全ての利益項目が過去最高益を更新～

当社は、本日、平成 29 年 3 月期 第 1 四半期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）の決算を発表しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(単位：百万円)

	当期実績 (平成 28.4.1～平成 28.6.30)	前年同期実績 (平成 27.4.1～平成 27.6.30)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	41,618	42,672	△1,054	△2.5%
営業利益	2,870	1,708	+1,161	+68.0%
経常利益	2,900	1,649	+1,251	+75.9%
四半期純利益	1,766	714	+1,052	+147.2%
1 株当たり四半期純利益	15.60 円	6.18 円	+9.42 円	+152.4%

### 1. 【連結】前期比 43 億円の増益に向け第 1 四半期決算(P/L)は順調に進捗、利益項目全てが過去最高益を更新

大幅増益となる通期の連結業績予想（前期営業利益 83 億円→今期営業利益 126 億円）に対し、第 1 四半期の営業利益が前年同期比 12 億円（68.0%増）の増益と、極めて順調に進捗しました。

売上高につきましては、前年同期比 11 億円（2.5%減）の減収となりました。前期に実施したガス仕入価格の値下がりに伴う値下げの影響 24 億円によるものです（通期連結業績予想に織込み済です）。

利益面につきましては、光コラボ<sup>※1</sup>が前期に行った積極的な販促が奏功して 4 億円改善し、また、アクア（宅配水）事業も 2 億円収支改善しました。さらに、CATV 事業が顧客数の増加やコスト削減により 2 億円増益となったこと、前年同期にあった経営統合時ののれん償却費 2 億円がなくなったこと、等により営業利益が全体で前年同期比 12 億円の大幅増益となりました。

## 2. 光コラボが期初の目論見どおりに進捗、ARPU<sup>※2</sup> 向上、高収益化を実現

光コラボは、ブロードバンド市場が伸び悩む中、ARPUの向上・収益拡大が見込まれる商品であり、これを進捗させることにより、当社ブロードバンド事業の高収益化を実現する戦略です。

平成29年3月期第1四半期末の光コラボの顧客件数は、期首から32千件増加（新規13千件増加、転用19千件増加）して251千件となり、高単価・高収益なサービスへのシフトを積極的に進めました。

これにより、ブロードバンド事業のARPUが前年同期比38%向上し、1契約当たりの月間営業利益も58%増加して収益拡大が進みました。

光コラボにつきましては、第1四半期の営業損益が前年同期比4億円改善、年間23億円（上期10億円、下期13億円）の収支改善計画に対し、期初の目論見どおりに進捗しています。

## 3. アクア事業も単年度黒字化達成に向けて着実に収支改善

平成29年3月期第1四半期末のアクア事業の顧客件数は、期首から1千件増加して134千件となりました。

顧客件数の増加に伴う増益1億円に加えて、新規の顧客獲得件数が前年同期比17%増加したものの1件当たりの獲得コストを前年同期の73%に抑制できたこと、広告宣伝費の削減もあわせて販売管理費が前年同期比1億円減少したことにより、営業損益は前年同期比2億円の改善となりました。

前期後半より、獲得効率の良いエリアに営業力を集中的に投入、さらに、効率重視の視点で販売人員体制を見直した効果が第1四半期より発現しています。

年間11億円（上期5億円、下期6億円）の収支改善により単年度黒字化を達成する期初計画に対し、目論見どおりに進捗しています。

## 4. 平成29年3月期の連結業績予想と配当予想

平成29年3月期は、平成28年5月10日付けで公表したとおり、営業利益126億円、経常利益118億円、当期純利益62億円と、全ての利益項目が過去最高益を更新する見通しであり、増配を発表しました。

（単位：百万円）

	通期業績予想 (平成28.4.1～平成29.3.31)	前期実績 (平成27.4.1～平成28.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	187,100	180,940	+6,160	+3.4%
営業利益	12,560	8,245	+4,315	+52.3%
経常利益	11,830	8,150	+3,680	+45.1%
当期純利益	6,240	3,458	+2,782	+80.4%
1株当たり当期純利益	55.13円	30.01円	+25.12円	+83.7%

	平成29年3月期（予想）	平成28年3月期
第2四半期末	11.00円	6.00円
期末	11.00円	8.00円
年間配当金合計	22.00円	14.00円
配当性向（連結）	40.0%	46.7%

配当性向 40%を目途とする当社の配当方針により、従前の 1 株当たり 12 円・年（平成 28 年 3 月期は 2 円増配して 1 株当たり 14 円・年）から、1 株当たり 22 円・年（第 2 四半期末 11 円・期末 11 円）への増配を予定します。

なお、詳細につきましては、別添の「第 1 四半期決算について」資料をご参照ください。

また、平成 29 年 3 月期 第 1 四半期決算短信は、以下の URL をご参照ください。

<http://tokaiholdings.co.jp/ir/library/earnings.html>

以 上

※1 ISP 事業者ほかから NTT から光回線の提供を受け、独自ブランドの光回線サービスを提供すること

※2 Average Revenue Per User の略で、1 契約当たりの月間売上高

# 第1四半期決算について

株式会社TOKAIホールディングス  
(証券コード:3167)

平成28年8月5日

## 平成29年3月期1Q決算のハイライト

### 1. 大幅な増益となる通期業績予想に対し極めて順調に進捗、全ての利益項目が過去最高益を更新

- 大幅な増益となる通期の連結業績予想(営業利益が前期83億円→今期126億円)に対し、1Qの営業利益が12億円の増益と、極めて順調に進捗
- 光コラボ、アクアが収支改善、加えてCATVの増益やのれん償却減により12億円(前年同期比68%増)の増益

### 2. 光コラボが目論見どおり進捗、ARPU向上、高収益化を実現

- ブロードバンド事業は、従来型ISPから高単価・高収益な光コラボへのシフトを引き続き積極推進
- 光コラボは1Qの営業損益が前年同期比4億円改善、年間23億円の収支改善計画に対し、目論見どおり進捗

### 3. アクア事業も今期単年度黒字化達成に向けて着実な収支改善

- 獲得効率の良いエリアに経営資源を集中、採算性重視で利益を確保する戦略転換効果が発現
- 1Qの営業損益が前年同期比2億円改善、年間11億円の収支改善による単年度黒字化達成計画に対し、目論見どおり進捗

### 4. 大幅な増配を予定、今期も株主還元重視継続の方針

- 前期14円/株・年から22円/株・年(2Q末11円/株・期末11円/株)への増配を予定
- その他の株主還元(自社株買い等)についても前期と同様のスタンスで検討

# 前期比43億円の増益に向け順調に進捗

- 大幅増益(43億円増)となる通期業績予想に対し、第1四半期が12億円の営業増益 —
- 営業利益・経常利益・四半期純利益の全てが過去最高益を更新 —
- 今期の主な増益要因である光コラボ・アクアが着実に収支改善を達成 —

(単位:百万円)

	当期実績 (平成28.4.1~平成28.6.30)	前年同期実績 (平成27.4.1~平成27.6.30)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	41,618	42,672	△1,054	△2.5%
営業利益	2,870	1,708	+1,161	+68.0%
経常利益	2,900	1,649	+1,251	+75.9%
四半期純利益	1,766	714	+1,052	+147.2%
1株当たり利益	15.60円	6.18円	+9.42円	+152.4%

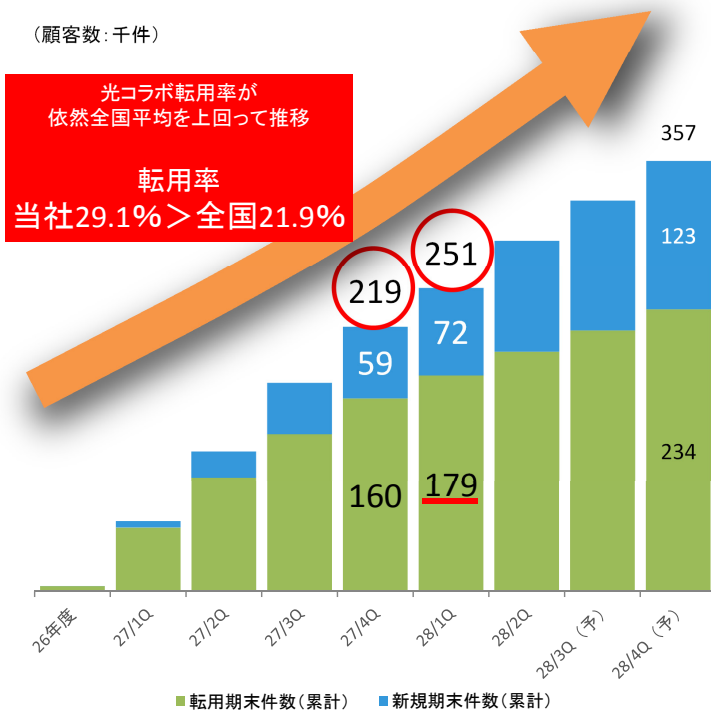
2

## 光コラボの進捗状況

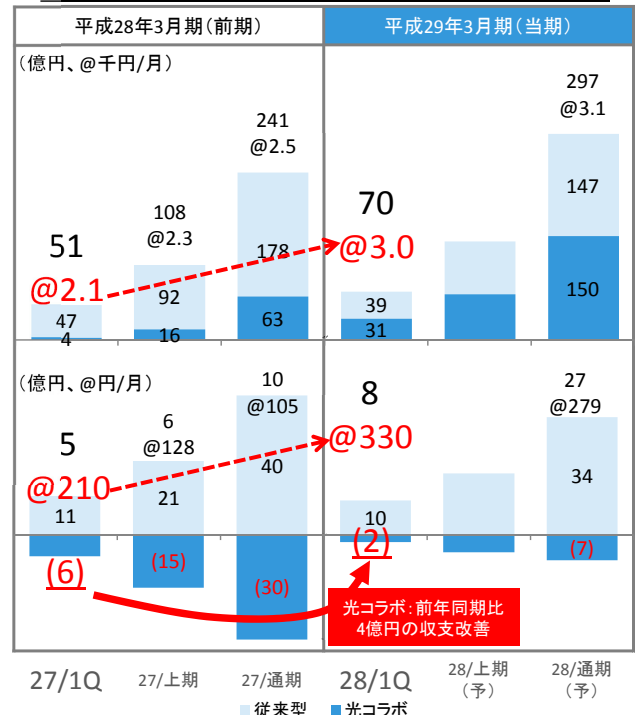
- 1Q末顧客数は期首から32千件増加(新規13千件増、転用19千件増)して251千件 —
- BB市場が伸び悩む中、高単価・高収益サービスへのシフトが進展 —
- ARPUが前年同期比38%向上、1契約当たりの営業利益も58%増加 —

### 光コラボ顧客件数の実績及び見通し

(顧客数:千件)



### ブロードバンドの売上高(上段)・営業利益(下段)



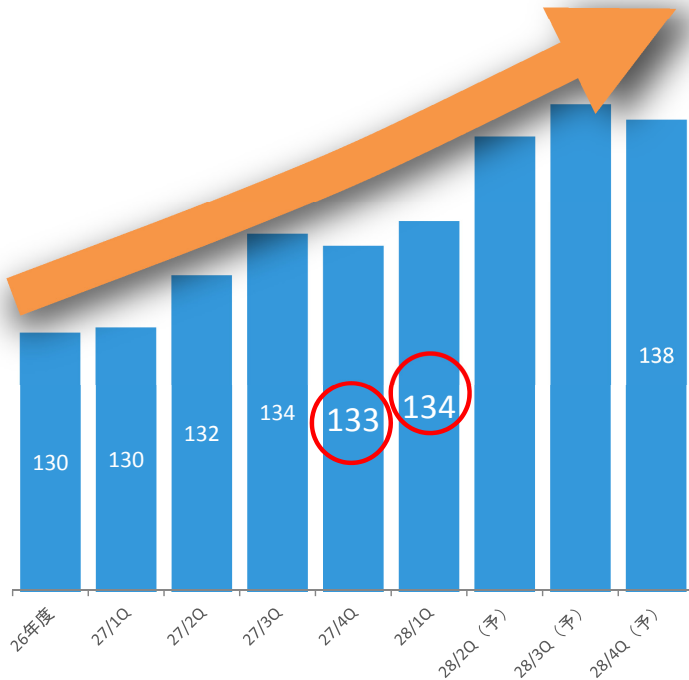
3

# アクア事業の着実な収益改善

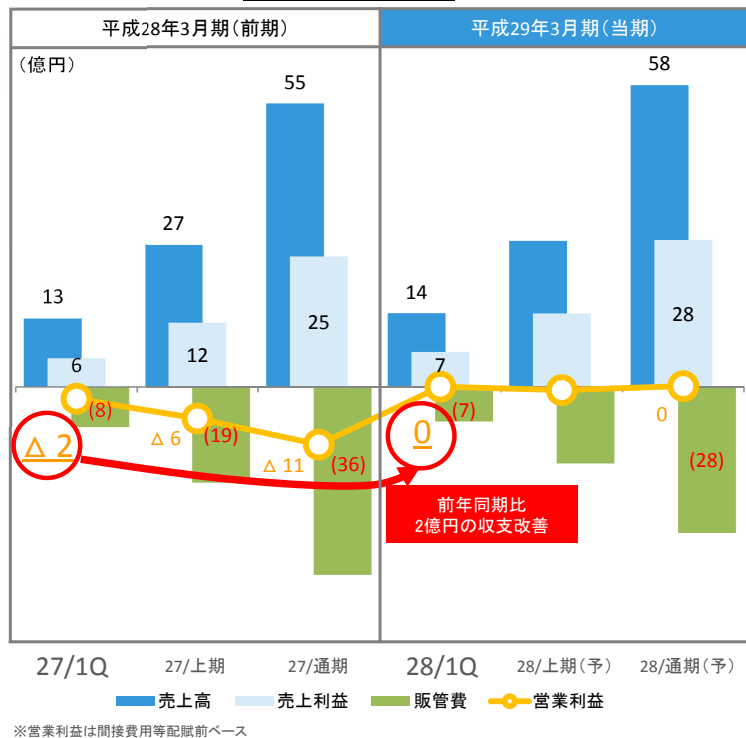
- 1Q末顧客数は期首から1千件増加して134千件 —
- 採算性重視で利益を確保する戦略転換効果が発現 —
- 顧客件数増加による増益1億円に加え販管費の減少により2億円改善 —

顧客件数の実績及び見通し

(顧客数:千件)



アクア事業の収支



## 大幅増益となる通期業績予想と増配予想

- 平成29年3月期は、平成28年5月公表のとおり大幅な増益計画 —
- 営業利益・経常利益・当期純利益の全てが過去最高益を更新 —
- 配当性向40%を目途とする当社の配当方針により配当も大幅増配 —

(単位:百万円)

	通期業績予想 (平成28.4.1~平成29.3.31)	前期実績 (平成27.4.1~平成28.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	187,100	180,940	+6,160	+3.4%
営業利益	12,560	8,245	+4,315	+52.3%
経常利益	11,830	8,150	+3,680	+45.1%
当期純利益	6,240	3,458	+2,782	+80.4%
1株当たり利益	55.13円	30.01円	+25.12円	+83.7%

	平成29年3月期(予想)	平成28年3月期
第2四半期末	11.00円	6.00円
期末	11.00円	8.00円
年間配当金合計	22.00円	14.00円
配当性向(連結)	40.0%	46.7%

# Appendix

- (1)連結業績
- (2)セグメント別売上高
- (3)セグメント別営業利益
- (4)連結財務指標
- (5)連結キャッシュフロー
- (6)グループ顧客件数

## (1) 連結業績

(単位:百万円)

	H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
売上高	41,727	43,339	43,038	44,302	42,672	41,618
営業利益	1,707	1,718	648	1,657	1,708	2,870
経常利益	1,504	1,494	549	1,547	1,649	2,900
四半期純利益	338	549	149	713	714	1,766
1株当たり純利益	3.39 円	5.50 円	1.31 円	6.21 円	6.18 円	15.60 円

## (2) セグメント別売上高

(単位:百万円)

	H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
ガス・石油	21,984	23,365	21,940	22,513	20,288	17,479
情報・通信	8,863	9,167	9,414	9,659	9,826	11,780
CATV	6,023	5,888	5,970	6,070	6,074	6,241
建築・不動産	2,788	2,806	3,419	3,728	4,012	3,414
アクア	772	891	942	1,123	1,320	1,424
その他	1,295	1,220	1,350	1,207	1,149	1,277
合計	41,727	43,339	43,038	44,302	42,672	41,618

8

## (3) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
ガス・石油	1,381	1,345	1,049	1,494	1,865	2,197
情報・通信	1,344	1,371	826	1,333	691	913
CATV	560	421	377	503	498	717
建築・不動産	24	△7	135	31	63	81
アクア	△357	△212	△523	△511	△227	19
その他・調整額	△1,246	△1,201	△1,216	△1,193	△1,182	△1,060
合計	1,707	1,718	648	1,657	1,708	2,870

※数値は間接費用等配賦前ベース

9



## (4) 連結財務指標

(単位:百万円)

	H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
資産合計	190,479	176,864	171,202	167,262	164,163	155,595
負債合計	165,557	149,684	137,619	128,734	120,110	113,074
純資産合計	24,921	27,180	33,582	38,528	44,053	42,521
有利子負債残高	119,735	103,218	90,176	81,168	73,461	67,061
E B I T D A	6,098	6,082	5,040	6,030	5,898	6,760
自己資本比率	12.6 %	14.9 %	19.1 %	22.5 %	26.3 %	26.8 %

10

## (5) 連結キャッシュフロー

(単位:百万円)

	H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
営業活動による キャッシュフロー	7,281	6,703	7,725	8,080	4,285	8,242
投資活動による キャッシュフロー	△3,503	△2,237	△3,407	△1,844	△3,162	△2,454
フリー キャッシュフロー	3,778	4,466	4,318	6,236	1,123	5,787
財務活動による キャッシュフロー	△5,830	△3,925	△5,368	△6,449	△1,261	△6,216

11

# (6) グループ顧客件数

(単位:千件)

		H24.3月期 1Q実績	H25.3月期 1Q実績	H26.3月期 1Q実績	H27.3月期 1Q実績	H28.3月期 1Q実績	H29.3月期 1Q実績
ガス(LP・都市ガス)		671	642	629	627	625	634
情報通信	従来型ISP等	704	775	833	858	802	595
	光コラボ	—	—	—	—	58	251
	モバイル	175	198	217	229	235	235
	小計	879	972	1,049	1,087	1,095	1,081
CATV		740	682	693	692	692	716
アクア		87	99	105	126	130	134
セキュリティ		21	20	19	18	18	17
合計		2,378	2,392	2,471	2,526	2,537	2,557

※千件未満四捨五入。情報通信とCATVで通信サービスが重複、合計値からは除外。

12

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室  
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8  
TEL:(054)275-0007  
FAX:(054)275-1110  
<http://tokaiholdings.co.jp>  
e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

